

緊急経済対策等を求める意見書

昨今の原油価格急騰の影響により、原材料価格をはじめ、生産資材、肥料・飼料等の価格や物価が高騰し、日本経済と国民生活に極めて深刻な影響を与えている。

また、米国大手証券会社の経営破たんを端を発した世界的金融不安が広がる中、極端な円高株安を招くなど、不安定な経済状況が続いている。

本市においても、地域経済と市民生活を支える農林業・漁業・商工業への影響は大きく、廃業に追い込まれる事業者も出るほど、危機的な状況となっている。

このような状況を打破すべく、当事者によりさまざまな自助努力がなされているが、それにも限界がきており、短期的な支援だけでは、経営を維持していくことが極めて困難である。

そして、現在のような状態が今後も継続すれば、将来不安がますます広がることにより、さらに深刻な状況を招きかねない。

よって、本市議会は、国において、実効性・即効性のある緊急経済対策を実施するよう、次の事項について強く要請する。

記

1. 原油価格急騰に起因する生産資材、肥料、飼料等の資源高に対して、実効性のある価格安定対策を講じること。
2. 中小企業の経営環境を改善するために、幅広い産業分野における金融支援等の対策を講じること。
3. 食料品をはじめとする諸物価高騰による低所得者、生活困窮者への生活支援対策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成20年(2008)11月18日

出雲市議会